

事務事業名 敬老会運営費助成事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1093

施策：	10	高齢者福祉の充実	財務コード	01030102-13-00
基本事業：	01	社会参加といきがづくり	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	地域活動等に参加している高齢者の割合 生きがいを持っている高齢者の割合		担当課	高齢者支援課
			担当係	高齢者福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和43年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
敬老会を開催する自治会及び高齢者入所施設		筑紫野市敬老の日事業費助成金交付要綱に基づき、各自治会等で開催される敬老会に対し、7月31日時点で75歳以上の住民登録者一人当たり2,400円を各自治会等に交付し、その運営を支援するもの。 【手続き】自治会等から交付申請 交付決定 交付 敬老会実施及び実績報告書の提出				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【開催状況】平成30年度実績				
地域コミュニティ組織や高齢者入所施設と協働し、75歳以上の高齢者の長寿を祝う敬老会を開催することで、敬老の意識と高齢者福祉への関心の向上につながっている。		<ul style="list-style-type: none"> 自治会等 76会場（3,585人参加 参加率30.9%） 高齢者入所施設 14施設（428人参加 参加率100%） 				
4. 成果（簡易評価は未記入）						

成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
敬老会に参加した75歳以上の高齢者の割合	%	28.6	30.9	30	30			13,000
参加者数	人	3,644	3,585		4,000			3,900

5. コスト									
事業費	計	千円	28,178	29,148	30,860	30,321			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
一般	千円	28,178	29,148	30,860	30,321				
正職員人工数	人工	0.4	0.4	0.5					
正職員人件費	千円	3,198	3,236	4,033					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	31,376	32,384	34,893	30,321				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	【状況】自治会等における参加率は、H29に比較するとわずかに増加した。H28と比較すると減少している。								
どちらかといえばあがっている	【原因】敬老会が多く開催される敬老の日前後の天候が台風及び悪天候だったため、敬老会をやむなく中止した自治会や、延期もしくは縮小開催した自治会も多かったため、一時的に参加者数は減少したが、H30は通常どおり開催された。								
あがっていない（停滞・低下）									

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし	地元において地域ぐるみで開催することで、虚弱な対象者でも参加でき、かつ地域や世代間での交流ができる貴重な機会となっている。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									

対象者の増加により会場の確保等難しく開催維持が困難になっている一面もあるため、実績報告書に加えてアンケートの提出を依頼し、敬老会の様子や自治会として気になっていることなどの情報を把握するとともに、近隣市の状況も調査し、地域コミュニティへの事業移管に向けた課題整理を行う必要がある。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				

高齢者の長寿を祝し、高齢者福祉の向上を図るため、敬老の日事業（敬老会）の事業費の一部を支給する事業として昭和43年度から開始。当初から昭和61年度までは食料費を助成していたが、平成2年度から助成金を交付する内容となった。					<ul style="list-style-type: none"> 昭和43～61年度：食料費支給 平成2年度から助成金交付（71歳以上一人当たり2,500円） 平成13年度から対象年齢を変更（75歳以上） 平成17年度から助成金額を変更（一人当たり2,400円） 平成29年度からは区長業務から自治会業務へ変更 				
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--